

2022年5月20日
東京海上ホールディングス株式会社
東京都千代田区大手町二丁目6番4号
コード番号 8766
問合せ先 経営企画部 部長
(東京海上日動火災保険株式会社広報部常駐)
八幡 俊洋 (TEL. 03-6704-4268)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月20日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当の実施について以下のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては2022年6月27日開催予定の第20回定時株主総会に付議する予定です。

1. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月14日発表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	135円	125円	100円
配当金の総額	91,611百万円	—	69,327百万円
効力発生日	2022年6月28日		2021年6月29日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

2. 理由

当社では、剰余金の配当を株主還元の基本と位置付け、利益成長に応じて持続的に高めることを方針として掲げております。このような方針のもと、期末配当金につきましては、1株当たり125円の予想としておりましたが、2022年3月期の業績を勘案し、10円の上方修正となる1株当たり135円に引き上げることといたします。中間配当金120円と合わせた年間配当金は1株当たり255円となり、普通配当としては、前年度の年間配当金である1株当たり200円に比べ、55円の増配となります。また、前年度の資本水準調整のための一時的な配当金を含めた年間配当金である1株当たり235円に比べ、20円の増配となります。

(参考)年間配当金の内訳

		1株当たり配当金(円)		
基準日		第2四半期末	期末	合計
当期(2022年3月期)予想	(普通配当のみ)		135	255
当期(2022年3月期)実績	(普通配当のみ)	120		
前期(2021年3月期)実績	普通配当	100	100	200
	一時的な配当(※)	35	-	35
	合計	135	100	235

(※)機動的な資本政策の遂行を目的として実施したものです。

以上